

CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

2023～24 年度年度

国際ローター会長 Gordon・R・McInally



東京麹町ロータークラブ

本日の例会プログラム

第 18 回例会 2024.1.15 (#2400) 舞の間
例会ホスト・紹介係 山田会員
受付係 加賀会員 保科会員
司会者 鄭会員 ソングリーダー 福田会員

卓話「三役新年挨拶」

齊藤栄太郎会長
荒川和幸副会長
藤田進太郎幹事

前回の報告

第 16 回例会 2023.12.11 (#2398) 舞の間
例会ホスト・紹介係 加賀会員
受付係 濱田会員 浅野会員
司会者 鈴木会員 ソングリーダー 凧会員

卓話「裏方が歌うドーム独唱

～日本文化とクラシック音楽で平和を祈る～

大本山弘法寺広報大使 眞壁 光明氏
紹介者 凧会員

第 17 回例会 2023.12.18 (#2399) パラッツオ

クリスマス家族会～宝塚 OG を迎えて～

星吹彩翔様(元宙組)・夢妃杏瑠様(元星組)

会長報告

- 1)本日は、お寺の広報大使であり、歌手もなさっている眞壁様にお起し頂いております。
- 2)来週はクリスマス会です。皆様ご家族のいっしょにご参加下さい。
- 3)来春、4月13日(土)に、宝塚にて観劇と夕食会の親睦旅行を計画いたしました。本場の宝塚のショーを見て、宝塚ホテルにて会食をいたします。現在では交渉に中ですが会食には宝塚団員が来てくれる予定です。参加希望の方はお知らせください

幹事報告

- 1)2月29日の地区大会へ参加される方は、本日の中にお申し出ください
- 2)来週はクリスマス会です。今回はプレゼント交換は御座いません。
- 3)1月29日の例会はオープン例会と致します。10月23日に卓話を頂いた美術評論家の村上哲氏の第2弾をお願いしております。入会を勧めたい方を是非お連れ下さい。ご案内を配布して致しました。
- 4)次回、通常例会は1月15日となります。

例会記録

12月11日
会員総数 57名 出席会員数 25名
ゲスト 2名 ビジター 5名
その他 0名 海外ビジター 0名
事務局 2名

12月18日
会員総数 57名 出席会員数 20名
ゲスト 15名 ビジター 0名
その他 2名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

大川丈男様(山の手 RC)
三田政男様(クロスシティ RC) 保科さん、例会に二人でメーキャップにきました。素晴らしい会員の皆様にお会いできて幸せです。
齊藤会員:来週のクリスマス会宜しくお願致します。宝ジェヌOGをお呼びしていますので、楽しみになさってください。
結婚記念日:山内会員(8日)濱田会員(8日)
パートナー誕生日:植芝(充)会員2日
加賀会員(12日)

次回予告

第19回例会 2024.1.22(#2401)
会場:シリウス
例会ホスト・紹介係 山本会員
受付係 地引会員 藤谷会員
司会者 鄭会員
ソングリーダー 近藤会員

卓話「2024年 運勢と強運手相」

東京紀尾井町 RC 林 ひろみ氏
紹介者 齊藤会員



三役新年挨拶

齊藤 栄太郎 会長

皆様 明けましておめでとうございます。本年も引き続き、よろしくお願い致します。

昨年 7 月より、当クラブを預からせていただき、早、半年が過ぎました。当年度はコロナ明けということで、今まで控えてきたリアルな活動の復活というのが大きいテーマでした。そのためには、まずは皆様にご参加いただくのが第一と考えまして、皆様にご興味をいただけるような卓話講師の選定に尽力いたしました。まだまだご満足いただけるような例会になっているとは思っておりませんが、少しは皆様にご興味を持っていただけたのではないかと自負しております。私が掲げました当年度のテーマは「芸術に触れよう・先端技術を学ぼう」であります。この様な無茶なテーマであるにも関わらず、会員の方々には、素晴らしい講師をご紹介いただいております。ご協力、本当にありがとうございます。

また、健康管理委員会におかれましては、細谷委員長のご発案により、「皇居一周健康ウォーキング」が復活し、多数のご参加をいただきました。どうもありがとうございました。

新入会員につきましては、山内さんが入会してくださいました。本日の理事会で、昨年ゲスト参加された杉山さんを推薦させていただきます。この他にも数名当クラブにご興味の示されている方々がおられますので、順次お誘いしていこうと思っております。会員の皆様にもご協力をよろしくお願い致します。

さて、当年度後半の展望にお話を移したいと思います。まず、今月 27 日にチャリティー演芸会を開催いたします。昨年まで続けていた国立演芸場が建て替え工事により使用できなくなってしまったため、ベトーベン鈴木会長率いる日本演芸協会のご協力を得て、開催させていただきます。「絶対笑わしたる」と芸人さんたちも張り切っておられますので、会員の皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。

4 月には大きな企画として、旅行会の復活を予定しております。4 月 13 日に兵庫県の宝塚大劇場を 20 席、劇場に併設されている宝塚ホテルのレストランと客室を準備させていただきました。4 月 12 日には大阪のゴルフ場を準備させていただくことも検討しておりますので、皆様、振るってのご参加を何卒よろしくお願い致します。

それから、ハイブリッド例会も復活いたします。普段お忙しい会員の方にも例会に参加いただきたいのと、当クラブに付随する衛星クラブ・アクトクラブの会員の方々にも参加していただけるように、藤田幹事の方で準備をいただいております。こちらの方のご利用も、よろしくお願い致します。

例会における卓話の時間でございますが、最近の講師の方々は、お話の時間をなるべく長く取っていただきたいと仰る傾向にあります。そこで講師のご希望にもよりますが、卓話の時間は 12:50 からという場合が多くなるという風にしていこうと思っております。

とりとめのない話が続きましたが、会の運営につきましては、藤田幹事と事務局の村上さんの絶大な協力があって成り立っているということをお知らせさせていただきます。私の無茶な要求にも嫌な顔一つせず対応してくださり、心から感謝しております。どうもありがとうございます。

それではあと半年、よろしくお願い致します。

荒川 和幸副 会長

新年おめでとうございます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

副会長を担当してはや半年が過ぎました。来年度の会長担当までもう半年です。早いですね。

齋藤会長・藤田幹事の文化・芸術・先端技術路線は順調に進んでおり、会員の皆さんも卓話を楽しんでおられることと思います。これから宝塚ツアーも企画されていて楽しみにされている方々もおられると思います。後半も是非楽しんで頂きたいと思っております。

来年度は、それと比較するとあまり花のない年になる可能性はあります。今から来年度はどうしたらよいのかと考えることもあります。昨年の 12 月に福島南の例会に出席しました時に、大橋パストガバナーが下さったお土産に、「ロータリー事始め」という小冊子がありました。これは福島南ロータリークラブの第 13 代会長の佐藤佑さんと言う方が「ロータリーとは何ですか」「ロータリークラブで大事なことは何ですか」等の疑問にこたえるべく執筆されたようで、大橋パストガバナーが「序」でそう記されています。

一方、我東京麹町ロータリークラブには 50 周年記念の時に「次の 100 周年に向けてのクラブのあり方」を記した提言書があります。これは、ロータリークラブの全体的な説明ではなく、我クラブ独自の在り方への提言です。それを見直しながら来年度のロータリークラブの方向性を考えたりしています。やはり大切なことは基本に返ることであり、基本を知ることによってその応用としての変化への対応が可能になる軸が出来ると思っております。

また、新しい会員の方も増えましたので、自分自身がロータリーについて学ぶと同時に新会員の方々にも「あり方」についての提言内容を共有していきたいと考えています。私がキーワードと感じたのは「品格、親睦、情報共有、活動実践の継続」です。

品格なんて、私自身が一番縁遠いのですが、だからが故にその重要性を感じるのかもしれませんが。いずれにしましても、平凡ではありますが、皆で楽しめるクラブの活動を一緒に探し、作っていければと考えています。本年2024年はより一層の皆さんのご協力を宜しくお願い申し上げます。

藤田 進太郎 幹事

東京麹町RCの皆様、明けましておめでとうございます。今年も、引き続き、東京麹町RCの運営にご協力いただきまますようお願いいたします。私からは、半年の間幹事をしてきて得られた実感について、皆様にお伝えしたいと思います。

私は、2019年1月から東京麹町RC会員となり、活動を続けてきましたが、新型コロナの流行があったり、仕事やプライベートで忙しかったりしていたこともあり、ロータリアンらしい行動ができていないという実感はありませんでした。これではいけないと思っていた時に、齊藤会長から、幹事をやらないかと声をかけていただきました。仕事が忙しく、夜や土日祝日の時間が取りにくい生活環境にあることもあり、幹事をお引き受けすることを一瞬躊躇しましたが、ロータリアンらしい行動ができていないという実感が無いのを何とかしたいと考えていたこともあり、幹事にチャレンジすることにしました。

幹事になったとはいえ、初めは何をすればいいのかわかりませんでした。前年度幹事の加賀聡さんから引継ぎを受けてはいましたが、具体的なイメージを持つことができなかったのです。

そのような中、齊藤会長は、どのような方向に向かっていけばいいのかを指し示してくれました。日々の具体的な幹事業務については、事務局の村上美波さんがサポートしてくれました。齊藤会長の提案で、齊藤会長、私、村上さんの3人で週1回のLINE会議を開催し、情報を共有できたのも大きな助けとなりました。東京麹町RC会員の皆様から温かい声をかけていただいたことは、数えきれないほどです。たくさんサポートがあったおかげで、ごこちないながらも、少しずつ、幹事の仕事をやるようになっていきました。

とはいえ、私は、日々の幹事の仕事をこなすので精いっぱいでした。私の頭には、「もっと成長できないものかな…」という思いが浮かんできました。

そんなある日のことです。とある新橋のすき焼きのお店で開催された会食に参加しました。すき焼きを食べながら、ある参加者が言うには、早朝に合気道の稽古をしているとのこと。「早朝稽古か…自分もやってみようかな…」そう思い、私も、朝5時に起きて自分を鍛えてみることにしました。

といっても、合気道を始めたわけではありません。朝5時に起きて事務所に向かい、自分なりのトレーニングをするようになったという意味です。トレーニングの中身には、1日1000回の縄跳び、ポイトレ、英語を話せるようになるためのシャドーイング、最高裁労働判例の音読など様々なものがありますが、ロータリーと関係があるのは、東京麹町RC会員名簿の音読です。「四つのテスト」を「言行はこれに照らしてから…」というように読み上げたり、「ロータリーの目的」を「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には…」と読み上げたり、東京麹町RC会員全員と事務局の村上美波さんの氏名をフルネームで読み上げたりしていることです。

会員名簿を読み上げることは、単調な作業ではありますが、単に読み上げているだけです。初めは、内容を理解できていない実感はありませんでした。しかし、毎朝繰り返していると、どういった目的で幹事の仕事をすればいいのかわかなくなり、イメージがつかめるようになった気がしてきました。少なくとも、「奉仕の理念」を奨励してこれを育むことができるよう行動していくことで、間違いはなさそうです。

私は、幹事になって半年が過ぎても、幹事の仕事を理解しきれしていません。経験豊富な東京麹町RCの皆様からすれば、未熟な幹事に見えることと思います。

しかし、この半年の幹事経験で、「奉仕の理念」を奨励してこれを育むことができるよう行動していくことができれば、大きな間違いはないという確信をもつことができるようになりました。私が、「奉仕の理念」を奨励してこれを育むことができるよう行動していく意思を持っている幹事であることについては、信頼していただいて大丈夫です。現実の行動は拙くても、気持ちはロータリアンになってきたことを実感しています。

クラブだより No.18

ポリオ根絶チャリティー演芸会

1月27日(土) 12:30 開場 13:00 開演
亀戸カメラホール

JR 総武線亀戸駅北口・東武亀戸駅より徒歩 2分

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	齊藤 栄太郎	FAX:03-3263-9122
幹事	藤田 進太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	山本 顕三	URL:www.koujimachi-rc.jp